

Azure ネットワーク ソリューションの設計と実装 (AZ-700T00) バウチャー付き

AZ-700: Microsoft Azure ネットワーク ソリューションの設計と実装試験対応研修

スケジュールと申し込み	スケジュール確認・お申し込み
コースコード	H41JXS
日数 (開始時間～終了時間)	3日間 (9:30～17:30)
実施方法	・クラスルーム (新宿LC) ・オンライン
受講料	215,000円 (税込 : 236,500円)
主催	トレノケート株式会社

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

コースの特徴

MCP「Z-700 Azure ネットワーク ソリューションの設計と実装」試験に対応したコースです。試験に合格すると、AZ-700 Azure Network Engineer Associate資格を取得できます。

受験用バウチャが付属します。バウチャが不要な方は「Azure ネットワーク ソリューションの設計と実装 (AZ-700T00)」に申込みください。

コーススケジュールで「オンライン」と表示される場合、オンラインでご参加いただけます。

オンライントレーニングの詳細は[こちら](#)からご確認ください。

コースの概要

このコースでは、ネットワーク エンジニアを対象に、Azure ネットワーク ソリューションを設計、実装、保守する方法について説明します。

このコースでは、Azure のコア ネットワーク インフラストラクチャ、ハイブリッド ネットワーク接続、トラフィックの負荷分散、ネットワーク ルーティング、Azure サービスへのプライベート アクセス、ネットワーク セキュリティ、監視の、設計、実装、管理のプロセスについて説明します。

セキュリティで保護された信頼性の高いネットワーク インフラストラクチャを Azure で設計して実装する方法と、ハイブリッド接続、ルーティング、Azure サービスへのプライベート アクセス、監視を Azure で確立する方法について説明します。

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

コースの目的

このコースを修了すると以下のことができるようになります。

- S2S、P2S、仮想 WAN、ExpressRoute などのハイブリッド ネットワーク接続を設計、実装、管理する
- VNet、DNS、パブリック IP、Vnet ピアリングなどのコア Azure ネットワーク インフラストラクチャを設計および実装する
- VNet ルーティング、ロード バランサー、アプリケーション ゲートウェイ、フロント ドア、トラフィック マネージャー、Azure 仮想ネットワーク NAT を使用して、Azure でルーティングと負荷分散を設計および実装する
- ファイアウォール、NSG、WAF、Azure モニターを使用してネットワークを保護および監視する
- Azure サービスへのプライベート アクセスを設計および実装する

主な対象者

- Azure ネットワーク ソリューションを専門にしようと考えているネットワーク エンジニア

Azure ネットワーク エンジニアは、Azure のコア ネットワーク インフラストラクチャ、ハイブリッド ネットワーク接続、負荷分散トラフィック、ネットワーク ルーティング、Azure サービスへのプライベート アクセス、ネットワーク セキュリティ、および監視を設計して実装します。

Azure ネットワーク エンジニアは、パフォーマンス、回復性、拡張性、セキュリティが最適になるようにネットワーク ソリューションを管理します。

前提知識

「AZ-900: Microsoft Azure の基礎」ならびに「AZ-104 : Azure 管理者」を取得済み、もしくは相当の知識や経験をお持ちであること

- 次のものを含む仮想化テクノロジーについての知識: VM、仮想ネットワーク、および仮想ハードディスク
- TCP/IP、ドメイン ネーム システム (DNS)、ルーティング、仮想プライベート ネットワーク (VPN)、ファイアウォール、および暗号化技術を含むネットワーク設定についての知識
- VPN、WAN など、ネットワーク接続方法の使用経験
- 高可用性や復元操作など、回復性とディザスター リカバリーについての知識
- Azure portal を操作可能であること
- Azure portal および Azure PowerShell の使用経験

コースの内容

1. Azure 仮想ネットワークの概要

- Azure 仮想ネットワークの詳細を確認する
- パブリック IP サービスを構成する
- 仮想ネットワークの名前解決を設計する
- ピアリングとのクロス VNet 接続を有効にする
- 仮想ネットワーク トラフィック ルーティングを実装する
- Azure 仮想 NAT を使用してインターネット アクセスを構成する

2. ハイブリッド ネットワークの設計と実装

- Azure VPN Gateway の設計と実装
- サイト間 VPN 接続でネットワークを接続する
- ポイント対サイト VPN 接続を使用してデバイスをネットワークに接続する
- Azure 仮想 WAN を使用してリモート リソースを接続する
- 仮想ハブでネットワーク仮想アプライアンス (NVA) を作成する

3. Azure ExpressRoute の設計と実装

- Azure ExpressRoute について知る
- ExpressRoute デプロイを設計する
- ExpressRoute デプロイのピアリングを構成する
- ExpressRoute 回線 を VNet に接続する
- ExpressRoute Global Reach を使用して地理的に分散したネットワークを接続する
- ExpressRoute FastPath を使用してネットワーク間のデータ パスパフォーマンスを向上させる
- ExpressRoute 接続の問題をトラブルシューティングする

4. Azure で 非 HTTP(S) トラフィックの負荷を分散する

- 負荷分散を調べる
- Azure portal を使用して Azure Load Balancer を設計および実装する
- Azure Traffic Manager を調べる

5. Azure で HTTP(S) トラフィックの負荷を分散する

- Azure Application Gateway を設計する
- Azure Application Gateway を構成する
- Azure Front Door を設計および構成する

6. ネットワーク セキュリティの設計と実装

- Azure Security Benchmark で仮想ネットワークを保護する
- Azure portal で仮想ネットワークを保護する
- Azure Portal を使用して Azure DDoS Protection をデプロイする
- Azure Portal を使用してネットワーク セキュリティ グループをデプロイする
- Azure Firewall を設計および実装する
- Azure Firewall Manager を使用する
- Azure Front Door に Web アプリケーション ファイアウォールを実装する

7. Azure サービスへのプライベート アクセスを設計および実装する

- Private Link サービスと Private Endpoints を定義する
- 仮想ネットワーク サービス エンドポイントを説明する
- Private Link を DNS と統合する
- App Service を Azure Virtual Network と統合する

8. ネットワーク セキュリティの設計と実装

- Azure Monitor を使用してネットワークを監視する
- 演習: Azure Monitor を使用してロード バランサー リソースを監視する
- Azure Network Watcher を使用してネットワークを監視する

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

備考

Microsoft LearnのWebサイトで公開されているテキストを使用します。

閲覧にはMicrosoft アカウントが必要になります。

Microsoftアカウントをお持ちでない場合は、以下のマイクロソフトのサポートサイトをご覧の上、作成してください。

[新しい Microsoft アカウントを作成する方法](#)

演習環境としてリモートラボ(Skillable)を使用します。[リモートラボ\(Skillable\)接続テスト](#)をご覧ください。

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム](#) →

[FAQサイト](#) →